

CV-MICRO-J2



CV-PT-HEAD 本体

※カメラは別売りです。

## CV-PT-HEAD CV-MICRO-J2

Operation Guide

日本語版

### 目次

1. はじめに.....	2
2. ジョイスティックコントロール .....	3
3. プリセット位置.....	3
4. 接続.....	4
5. ケーブル管理.....	5
6. パン&チルトクラッチ調整 .....	5
7. 仕様.....	6
8. 安全性.....	6
9. カメラ固有の接続.....	7
10. 専用コントローラー .....	8
<b>保証.....</b>	<b>11</b>

※本書において、CV-MICRO-J2 と CV-MICRO-JYSTK の操作が共通となっている為、  
表記が CV-MICRO-JYSTK となっている箇所がございます。

## 1. はじめに

02 CV-PT-HEAD は、CV-MICRO-JYSTK または任意の BR リモートスタイルコントローラーで制御できます。これらのコントローラーは RS485 データを生成し、CV-PT-HEAD に直接接続するか、IP アダプターを使用して IP ネットワーク経由で送信することができます。RS485 データは、4 ピン XLR ケーブルで最大 3,000 フィート(1 km)まで送信できます。

CV-PT-HEAD の電源は最大 35V なので、CV-MICRO-JYSTK リモートエンドへの電圧を上げることでケーブル長を非常に長い範囲に延長できます。ユニット内には 12V 規制カメラに電源を供給するため、CV-MICRO-JYSTK に送信する電圧に関係なく、カメラには常に 12V の電源が供給されます。

Marshall のカメラは、(VISCA) コマンドを使用してカメラの設定を調整します。これらのカメラ用の制御プロトコルは CV-PT-HEAD に組み込まれており、付属のパッチケーブルでカメラに接続できます。カメラ自体は、BR リモートコントローラーを介して制御できます。

カメラ CCU 出力は RS422 であり、パッチケーブルでカメラに接続します。

CV-PT-HEAD は IP65 の防水防塵性があり、屋外で使用できます。Marshall CV503-WP IP67 防水防塵性カメラ モデルは屋外での使用に最適です。パンとチルトモーターの両方にスリックラッチがあり、リギング中に誤って移動したり、移動中に障害物にぶつかったりした場合に、内部構造の損傷を防ぎます。

逆さまに吊るす必要がある場合も問題ありません。PT ヘッドのベースには、3 つの M4 取り付けネジと ¼”-20 があります。Marshall カメラの OSD メニューで画像を反転するだけです。



## 2. ジョイスティックコントロール

CV-PT-HEAD には 10 個のギアが含まれています。動きは、すべてのギアでジョイスティックの角度等に完全に比例します。

コントローラーで「ターボ」ボタンが有効になっている場合、ボタンを押し続けるとトリガーされる最速のギアに速度が設定されます。

## 内容物

製品には下記の部品が含まれます。いずれかの部品が同梱されていない場合は、取扱店まですぐにご連絡下さい。

番号	品名	数量
1	CV-PT-HEAD 本体	1
2	CV-MICRO-J2 専用コントローラー	1
3	プレート (1 枚は本体に付随)	3
4	ケーブル	2
5	予備ねじ	2
6	12V 電源アダプター	1
7	取扱説明書(本書)	1

## 3. プリセット位置

CV-PT-HEAD には、最大 64 のプリセット位置を保存できます。

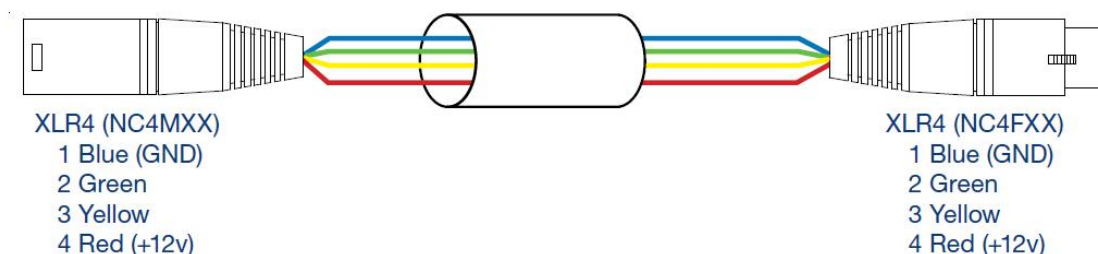
初めて本体の電源を入れるときは、手動で「ホーム」位置を設定するか、必要な位置を保存する必要があります。

カメラからのプリセット位置を使用するか、パンとチルトの移動端まで移動することで、「ホーム」位置を設定できます。

これにより、以前に保存された位置を再度呼び出すことができます。

## 4. 接続

CV-PT-HEAD には、コントローラーに接続するための短いケーブルが付属しています。このケーブルは、下の配線図に従って簡単に延長できます。



### 4 ピン入カプラグ - FGG.0B.304.CLAD52Z

ピン 1 = GND (Blue)

ピン 2 = RS485 データ A (Green)

ピン 3 = RS485 データ B (Yellow)

ピン 4 = 電源 12 - 35v (Red)

### 7 ピン プラグ カメラ電源およびデータ用 - FGG.0B.307.CLAD52Z

ピン 1 = GND (Blue)

ピン 2 = RS422/485 データ A TO カメラ (Green) また、半二重のリターン データ。

ピン 3 = RS422/485 データ B TO カメラ (Yellow) また、半二重リターン データ。

ピン 4 = 電源 12v カメラ電源 (Red)

ピン 5 = 将来に使用

ピン 6 = 将来に使用

ピン 7 = 将来に使用

電源が接続されると、CV-PT-HEAD が起動している間、側面の青い LED が 3 回点滅します。この動作の後、LED は 下記の状態を示します。

常時オン = 電源が入り、受信はしたが、アドレス指定されていないデータを受信

非常に速い点滅 = アドレス指定されており、コマンドに応答する必要があります。

非常にゆっくりと点滅 = 電源は入っていますが、データはありません。

## 5. ケーブル管理

パン カバーのカメラ プレートの下には、2 つの M2.5 ネジ穴があります。必要に応じて、これらを使用してケーブル管理クリップを取り付けることができます。

## 6. パン&チルトクラッチ調整

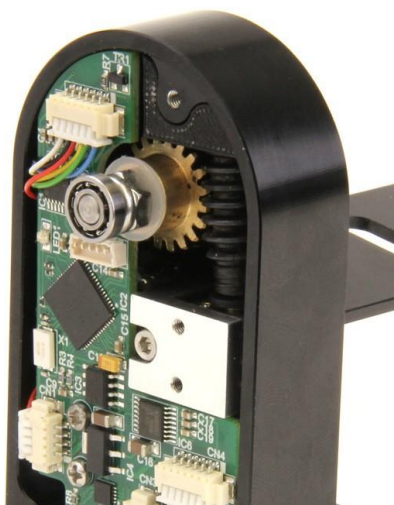
必要に応じて、パンクラッチとチルトクラッチの両方を調整できます。

パンクラッチの調整は、ネジ 1 本で固定されているパンカバーを外します。カバーはシリコンシーラントで密閉されているため、ていねいに取り扱いください。調整ナットはシャフトの上部にあり、M3 グラブ スクリューでロックされています。1.5mm の六角レンチを使用してロックねじを緩め、必要なクラッチの動きが得られるまでクラッチ調整ナットを締めます。**滑らずにできるだけ軽くセットしてください。**きつく調整すぎると、パンモーターのギアボックスが損傷する可能性があります。



カバーと本体からすべてのシーラントを取り除き、カバーを再度取り付ける前に、シリコンシーラントの非常に薄い層を再塗布します。

メインカバーを外すと、ネジ 3 本で固定されているチルトクラッチアジャスターがあらわれます。シーリングガasketを損傷しないように注意してください。チルトシャフトサポートベアリングは、この写真のようにシャフト上にあるか、メインカバーに保持されている可能性があります。このベアリングを紛失しないように注意してください。



チルト調整は、チルトシャフトのベアリングの下にある M5 ナイロック ナットです。8mm のスパナが必要です。

カバーを再度取り付けるときは、ガスケットが正しく配置されていることと、本体とカバーの間にワイヤーが挟まっていないことを確認してください。

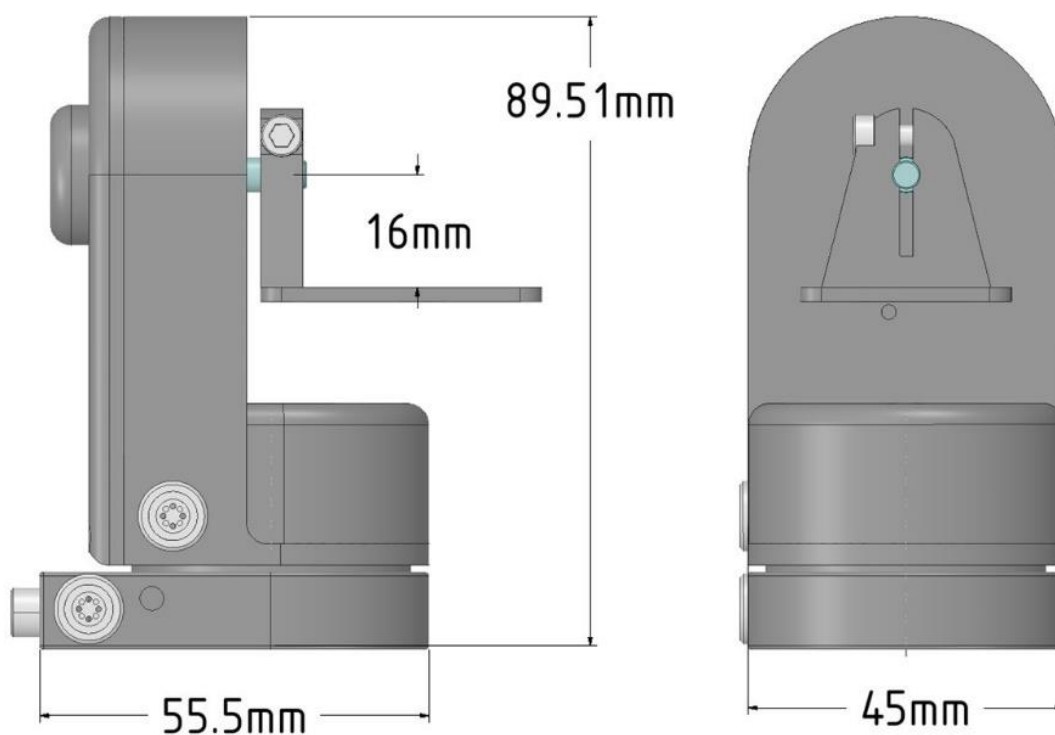
## 7. 仕様

電源:	12 - 35v @ 0.5A + camera
カメラ電源:	12v @ 1A max.
重量:	250gm.
最大カメラ質量:	400gm. 20 - 60mm横幅
カメラプロトコル:	Marshall VISCA
パン角度:	350度
チルト角度:	360度
防水防塵性能:	IP66 (with plugs)

## 8. 安全性

ベースには 2 つの M4 ボルトが取り付けられており、本体を頭上に取り付ける場合に、落下防止として使用する必要があります。

また、ベースには標準の 1/4"-20 カメラマウントスレッドと 3x M4 スレッドがあります。これらのいずれも、ユニットを適切なプラットフォームに取り付けるために使用できます。



## 9. カメラ固有の接続



CV-PT-HEAD には Marshall カメラ用のパッチケーブルが付属しています。下表は、カメラにオス型コネクタが取り付けられている場合（写真のように、カメラ自体のコネクタにピンがある場合）に使用されます。

耐候性カメラ モデルは、独立した RS485 とカメラへの電源で動作します。

### Marshall Cameras カメラへのワイヤードケーブルアセンブリ

Core Colour	Function	Base pin No.	Camera pin No.	Normal Colour
Screen (around Yellow)	Power GND	1	8	Blue
Orange	Data A	2	6	Green
Grey	Data B	3	5	Yellow
Red	Power 12v	4	9	Red
		5		no connection
		6		no connection
		7		no connection
White	3.3v for Menucontrol			Insulate
Yellow	Menu Control			Insulate
Black	SDI co-ax			

コントローラーに組み込まれているすべての機能が、すべてのタイプのカメラで実行できるわけではありません。

Marshall CV500 シリーズのカメラが応答するコントロールは次のとおりです。

- ズーム（電動ズームが取り付けられている場合）
- フォーカス（電動フォーカスが取り付けられている場合）
- アイリス（電動アイリスが取り付けられている場合）
- 自動アイリス
- 赤外線モード
- カメラゲイン -3dB - 30dB
- シャッター速度
- オートプッシュホワイト
- フルオートレースホワイト
- プリセット ホワイト 3,200K & 5,600K
- 手動ホワイトバランス
- レッドゲイン
- ブルーゲイン
- カムの詳細
- カムガンマ
- 出力標準（50Hz および 60Hz フレーム レートの 1080i および 1080p。）
- ピクチャーフリップ
- カム DNR



### 専用コントローラー(CV-MICRO-J2)



※カメラは別売りです。

これまでで最もシンプルなジョイスティックです。

すべての機能は、次の3つのモードで CV-MICRO-JYSTK を使用して設定します。

- 1.パン&チルト
- 2.ズームとフォーカス
- 3.メニュースクロール&選択

モードは、ジョイスティックのタッチダウンスイッチで変更されます。スイッチをタップするか、長押しする事で設定します。

スイッチを下げます。

タップは 0.5 秒未満です

長押しは 0.5 秒以上です

ジョイスティックは、パン&チルトモードで起動します。

パン&チルトモードとズーム&フォーカスモードを切り替えるには、ジョイスティックスイッチをタップします。

メニュー、スクロールモードに入るには、ジョイスティックスイッチを押し続けます。次に、ジョイスティックを使用してメニューから選択します。

メニュー、スクロールモードを終了するには、ジョイスティックスイッチを押し続けます。

## 接続

電源ジャック: 12 - 35v

XLR4: フライングリード上。これには、リモートヘッドの電源とデータの両方があります。

PCB の内部には、リモートカメラパネルなどを接続するためのコネクタがあります。

## システムへの接続

データを受信している間、LED が点滅します。

注: すべての機能がすべてのカメラモデルに適用されるわけではありません。該当する機能については、カメラの仕様を確認してください。

## 機能

### 1. ホームメニュー

- ・パン & チルトコントロール

### 2. タップズームフォーカスメニュー

- ・ズームとフォーカス

### 3. メニュースクロール(押し続ける)

- ・ジョイスティックを上下にスクロールしてスクロールします
- ・値を変更するためのジョイスティック左/右

## カメラの機能

- ・パンギア
- ・チルトギア
- ・JosystickRamp(ランプアップとランプダウンを一緒に)
- ・ヘッドセレクト 1~32
- ・プリセットストア
- ・GoTo プリセット
- ・タリーのオン/オフ
- ・HOME へ戻る。

## ユーザー設定

- ・カメラの ID を変更します。
- ・カメラを工場出荷時にリセットします。
- ・ジョイスティックを調整します。
- ・ヘッドリバース。パン/チルト方向、アイリスとフォーカスの交換、ズームとフォーカスの方向の反転
- ・カメラモデルの選択-Marshall/ドリームチップ
- ・カメラフォーマット(解像度)- HD / 4K、24/25 / 29.95 / 50/60、i / p など。
- ・すべてのヘッドを ID#01 にリセットします

### CCU 機能

- ・アイリス-自動/手動/調整
- ・GAIN
- ・シャッター
- ・ダイナミックノイズリダクション(DNR)
- ・ガンマ
- ・マスターペDESTAL(MPED)
- ・ホワイトバランス-プッシュ、手動、フルオートホワイト、3 / k2、5k6
- ・レッドゲイン
- ・ブルーゲイン
- ・オートフォーカスのオン/オフ

注:すべての CCU 機能がすべてのカメラで使用できるわけではありません。使用可能な機能については、カメラのデータシートを確認してください。

その他の CCU 機能も利用できますが、リモートカメラパネルが必要です。販売店に問い合わせるか、Web サイトにアクセスしてください。

### 保証

Marshall CV-PT-HEAD, CV-MICRO-JYSTK は、通常の使用条件下でご使用ください。

ご購入日から 1 年間は無償修理保証の対象となります。

この保証はご購入者様のみ適用され、無償修理保証を依頼する場合には販売店へご連絡ください。

シリアル番号が不明な場合、修理をお受けできない場合がございます。

この保証は、製品の外装や装飾品には適用されません。設計または構造の誤用、異常な取り扱い、変更または修正は、この保証を無効にします。販売者またはその他の販売員の販売担当者は、上記以外の保証を行うこと、または上記の期間を超えて、Marshall Electronics に代わって保証期間を延長することはできません。

製品および製品の機能を常に改善するための努力により、仕様は予告なしに変更される場合があります。

保証期間内でも以下の場合には有償修理または、修理をお受けできない場合がございます。

誤った使用方法や、不当な修理、改造等を行っていた場合。またそれによって生じた故障、損傷。

落下などによる故障、損傷。

火災、天災地変(地震、風水害、落雷等)、塩害、ガス害、異常電圧で生じた故障、損傷。

無償保証修理は日本国内においてのみ有効です。

日本国内サポート窓口

# Marshall

BROADCAST & PRO AV

株式会社 M&Inext Marshall 事業部

〒231-0028 神奈川県横浜市中区翁町 2-7-10 関内フレックスビル 210

TEL:045-415-0203 FAX:045-415-0255

<http://marshall-japan.com/>

[contact@minext.jp](mailto:contact@minext.jp)

2023 年 11 月 30 日